混和材料を使用したコンクリートの物性評価技術と性能規定型材料設計に関する研究小委員会(353委員会) 成果報告会

行事コード：22806

開催日：2018年7月27日(金)

参加申込締切日：2018年7月19日(木)

「混和材料を使用したコンクリートの物性評価技術と性能規定型材料設計に関する研究小委員会(353委員会、委員長：梅村靖弘 日本大学教授)」では、物性評価技術について最新の分析手法を含む分析技術の解説を図り、これらの物性評価に基づいた材料設計を適切に構造計画書へ反映されるための設計システムの構築に資する知見や課題の整理を行って参りました。

[WG1] 性能設計システム化 WG

○設計体系(RC標準、道示等)における材料設計の考え方

[WG2] 分析と物性評価 WG

○材料物性評価法の分析における留意点の整理

[WG3] 実態調査 WG

○内外国の耐久性に関する事例調査

[TF1] WG1-WG2 リンケージ WG

[TF2] プレキャストコンクリート WG

○高温履歴を受けたコンクリートの劣化抵抗性評価の整理

この度、353委員会の終了にあたり、成果報告会を開催いたします。奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。なお、講習会プログラムを一部変更する場合もございますので、予めご了承下さい。

・主 催

土木学会コンクリート委員会 (担当：混和材料を使用したコンクリートの物性評価技術と性能規定型材料設計に関する研究小委員会)

・日 時

2018年7月27日(金) 13:00~17:30(開場 12:30)(予定)

・場 所

土木学会 講堂 (〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目 外濠公園内)

・定 員

100名

・参加費

正会員 4,000円*、非会員 6,000円*、学生 2,000円(テキスト代含む)

(*吉田博士記念基金への寄付金 500円を含む)

申込方法

土木学会ホームページ (<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>) から、または学会誌綴込みの「本部行事参加申込書」に所定事項（特に行事コード番号）を明記のうえ、研究事業課宛 FAX にてお申込みください。申込書到着後、10 日前後にて折り返し「参加券」をお送りいたします。

※申込みに関してお願い

(1)申込締切日前に定員に達した場合についてはご了承ください。なお、締切日以降の事前受付はいたしません。ただし、定員に余裕がある場合のみ、行事当日に会場にて受付いたします。

(2)お申込み後、やむを得ずキャンセルされる場合は、必ず開催日の 1 週間前までに研究事業課宛ご連絡ください。ご連絡がない場合は、参加費を徴収させていただきますのでご了承ください。

(3)申込みをされる前にご送金いただくことはトラブルの原因となりますので固くお断りいたします。

・ 申込締切

2018 年 7 月 19 日（木）【必着】

・ 問合せ先

公益社団法人 土木学会コンクリート委員会（事務局担当：小川）
〒160-0004 東京都新宿区四谷 1 丁目
TEL 03-3355-3559 / FAX 03-5379-0125

・ プログラム（予定）（各時間は質疑の時間 5～10 分を含む）

13:00-13:10 開会挨拶・委員会趣旨説明

13:10-13:30 WG1（性能設計システム化）報告

13:30-13:50 WG2（分析と物性評価）報告

13:50-14:50 話題提供①【新潟大学 斎藤豪准教授】水蒸気吸着による細孔構造分析

14:50-15:00 休憩

15:00-16:00 話題提供②【旭化成ホームズ株式会社 松井久仁雄氏】NMR による C-S-H 及び C-A-S-H の評価技術について

16:00-16:20 WG3（実態調査）報告

16:20-16:40 TF（プレキャストコンクリート）報告

16:40-17:25 委員会のまとめ

17:25-17:30 閉会挨拶

※プログラムは変更になる場合がございますが、御了承下さい。